

CASBEE[®]広島

(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要				1-2 外観
建物名称	(仮称)全国お菓子めぐり館	階数	地上1F	
建設地	広島市中区基町	構造	S造	
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	1,300 人	
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	0 時間/年	
建物用途	物販店、集会所	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2013年3月 予定	評価の実施日	2012年10月1日	
敷地面積	68,596 m ²	作成者	第26回全国菓子大博覧会・広島実行委員会	
建築面積	5,240 m ²	確認日	2012年10月10日	
延床面積	5,240 m ²	確認者	第26回全国菓子大博覧会・広島実行委員会	

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 大項目の評価(レーダーチャート)	2-3 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)
仮設建築物のため評価対象外		

2-4 中項目の評価(パーチャート)	
Q 環境品質	Q のスコア=
仮設建築物のため評価対象外	
LR 環境負荷低減性	LR のスコア=
仮設建築物のため評価対象外	

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア=		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア=	スコア=	スコア=
設計の計画上特段に配慮した事項 / 昼光利用設備(採光屋根)を採用している。// 昼光利用設備(採光屋根)を採用している。/ ハロン消火剤を一切使用していない。 リサイクル可能な鉄板基礎を採用している。/	設計の計画上特段に配慮した事項 メインゲート前に待機・待ち合わせ空間を確保している。 敷地内の舗装面積を小さくするよう努めている。/ 適切な量の自転車置場を確保している。	設計の計画上特段に配慮した事項 / 構造部材を傷めることなく電気配線の更新・修繕ができる。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される